

財務諸表に対する注記

1 継続組織の前提に関する注記

該当なし。

2 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

①什器備品

定額法による。

なお、取得価額10万円以上20万円未満の資産については、3年均等償却による。

②ソフトウェア

定額法による。

なお、取得価額10万円以上20万円未満の資産については、3年均等償却による。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式による。

3 会計方針の変更

該当なし。

4 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
小 計	0	0	0	0
特定資産				
登記基準点維持管理事業準備資金	24,793,162	0	4,573,216	20,219,946
ソフトウェア資産取得資金	23,000,000	8,500,000	0	31,500,000
小 計	47,793,162	8,500,000	4,573,216	51,719,946
合 計	47,793,162	8,500,000	4,573,216	51,719,946

5 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
小 計	0	(0)	(0)	(0)
特定資産				
登記基準点維持管理事業準備資金	20,219,946	(0)	(20,219,946)	(0)
ソフトウェア資産取得資金	31,500,000	(0)	(31,500,000)	(0)
小 計	51,719,946	(0)	(51,719,946)	(0)
合 計	51,719,946	(0)	(51,719,946)	(0)

6 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什 器 備 品	1,700,816	1,587,879	112,937
ソフトウェア	3,135,000	2,005,667	1,129,333
合 計	4,835,816	3,593,546	1,242,270

7 関連当事者との取引の内容

該当なし。

8 重要な後発事象

該当なし。

9 その他

業務処理費の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

費 目	金 額
公 共 嘱 託 事 業 費	888,270,230
成 果 品 検 査 事 務 費	3,153,660
登 記 基 準 点 事 業 費	4,845,594
登 記 基 準 点 検 査 事 務 費	728,500
外 注 費	234,520
地 図 作 成 作 業 交 通 費	2,378,926
合 計	899,611,430